
sotokoto online

人材育成プロジェクト 媒体資料 2021

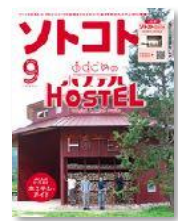
未来をつくるSDGsマガジン

ソトコト

ソトコトオンライン

雑誌『ソトコト』の創刊から約20年が経過した2019年4月、時代の流れにあわせてWeb版「ソトコトオンライン」を開設しました。

2020年9月現在、月間311万PVを達成。本誌記事の転載に加え、オリジナル記事やニュース記事も配信しています。さらに公式SNSでの拡散はもちろん、ニュースメディア各社とも提携を結んでおり、雑誌の読者層以外の幅広い層へと情報を発信しています。



おかげさまで
成長中!

月間 **311万** PV

月間 **113万** UU 達成

※2020年9月 Google Analyticsより

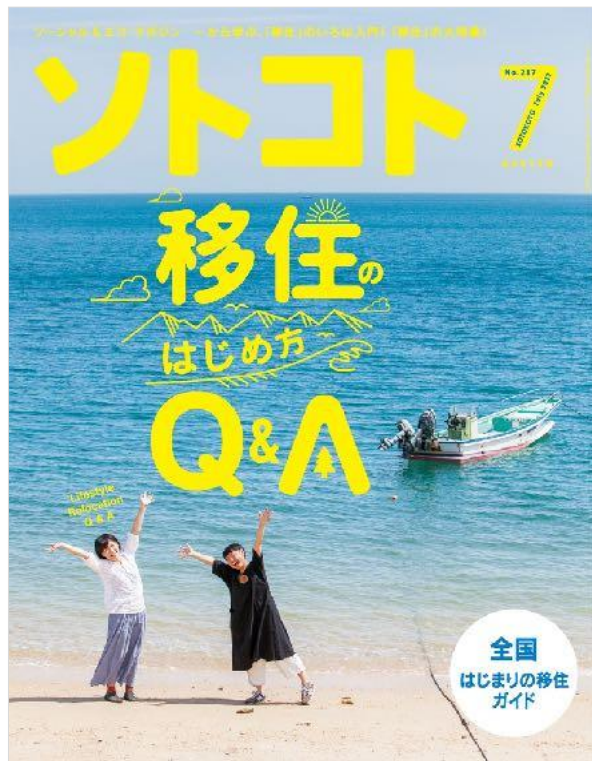
公式SNS



提携ニュースメディア

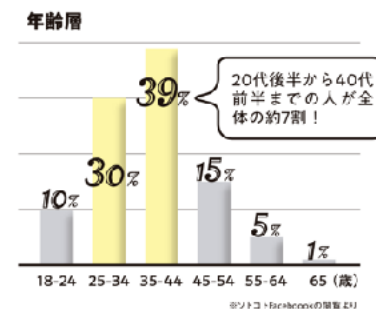
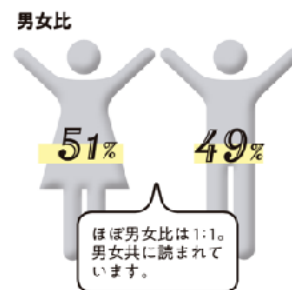


ソトコト



WEB「ソトコトオンライン」のもととなっているのが、雑誌『ソトコト』。「社会や環境がよくなって、楽しい未来を感じるコンテンツを日本の地域と世界から、あらゆるかたちで提供する」という理念のもと全国のローカルエリアで行われている取り組みを20年超にわたり取材・発信し続けており、20代～40代を中心とした全国各地の男女から支持を得ています。

「観光以上、移住未満」の第三の人口である「関係人口」の重要性をいち早く提唱しており、記事をきっかけにローカルエリアへ通い始めた若者や、実際に移住した若者も多く存在します。



また過去には「新しい働き方」「農業」「喫茶店」「子育て」なども特集テーマとして取り上げており、都会にはない“ローカルならではの”良さや人と関わることの楽しさなど、多様な価値観を発信してきました。



会社名 : 株式会社sotokoto online
創業 : 2019年9月 ※事業譲渡に伴い設立
代表取締役 : 指出 一正
所在地 : 東京都千代田区神田小川町2-1-2
従業員数 : 8名

コトアカデミー

近年は雑誌やWEBの枠を超え、**半年～数年単位で地域の課題解決のプロジェクトを立ち上げ**、その地域ならではの魅力を発掘し、地域のプロモーションをお手伝いさせていただき事例が増えています。全国のローカルエリアと、地域と関わりを持ちたい都市部在住の人々をつなぎ、受講生が自分の興味関心をベースに自分らしい関わり方や暮らし方を見つけていく連続講座「コトアカデミー」シリーズでは、「第二の故郷」として受講生がその地域を好きになり通い続ける（関係人口となる）だけでなく、実際に移住する人も多く生まれています。



しまコトアカデミー（島根県）

2012年から継続して開催している関係人口育成講座で近年は東京、関西、広島、島根の4カ所で講座を開催し島根県の関係人口の輪を広げています。これまでの修了生は約200名、うち20名が島根県へ移住（短期・長期含む）する結果となりました。



たなコトアカデミー（和歌山県田辺市）

首都圏在住者が「自分なりの関わり方」として田辺市の特産品である梅・柑橘類・米を東京で販売・PRするプロジェクトを立ち上げたり、プロモーション動画を制作して配信したりと、様々な切り口から田辺市の魅力を伝える動きが続いています。



ほか、奈良県、秋田県湯沢市、福井県大野市、奈良県下北山村、高知県津野町、鹿児島県鹿児島市などでも講座を開催しています。

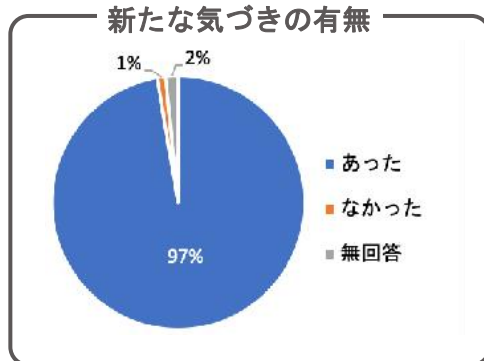
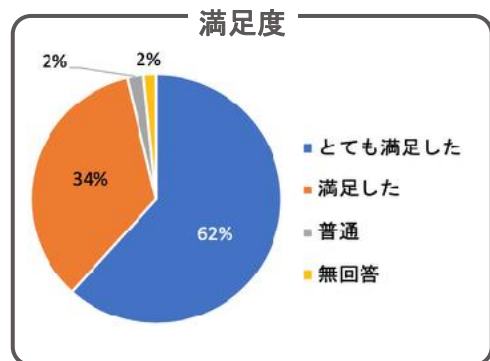
SDGsローカルツアー

2020年1月～3月にかけて、環境省より委託を受け「SDGsローカルツアー」と称したトークイベントを開催しました。国連の提唱するSDGsの考え方をやわらかく解説するとともに、全国各地のユニークな取り組みをSDGsという切り口で紹介することで、SDGsに対するハードルを引き下げました。

全国7カ所で開催し、全ての会場で定員を超える人数が集まり、**満足度 96%・新たな気づきを得た人が97%**との結果となりました。また各会場でイベント後に交流が生まれ、地域を盛り上げる一助となりました。



事後アンケート結果



開催地



	開催地
①	福岡県那珂川市
②	徳島県美馬市
③	島根県益田市
④	兵庫県豊岡市
⑤	新潟県上越市
⑥	三重県津市
⑦	福島県郡山市

※ ●はコロナ影響により開催中止

サステナブルデザインスクール

全国各地のサステナブルな事例を奈良の奥大和地域から発信し、登壇者と参加者が一緒に考えることで、日々の生活にサステナブルな考え方を取り入れるとともに、ローカルでの新たな生き方の可能性を提示する全5回のスクールです。



第1・2回：インプットの間（ゲストトーク）

奈良県内でサステナブルな暮らしを営む“インナーティーチャー”と、奈良県外で活躍する“ゲストティーチャー”をお呼びし、双方の活動や視点からサステナビリティを学びます。（オンライン参加可）

第3回：インプットの間（フィールドワーク）

下北山村にて現地フィールドワークを行い、実際の暮らしを見て学ぶ場といたします。

第4回：インプットとアウトプットを掛け合わせる場

第1～3回で得た気づきを深め言語化し、自らの生活に「サステナビリティ」の概念を落とし込んでいきます。

第5回：アウトプットの間

受講生それぞれが「自ら実践できるサステナビリティ」について発表します。

2020年9月より奈良・奥大和を舞台に始まった本スクールでは、徳島県上勝町に新設されたリサイクルセンターで働く女性や、奥大和地域でセルフビルドのカフェを運営する夫婦、気仙沼に移住し事業を行う20代女子、地元のPR会社と地方議員を兼任する男性など、多彩な方々をゲストに迎えています。

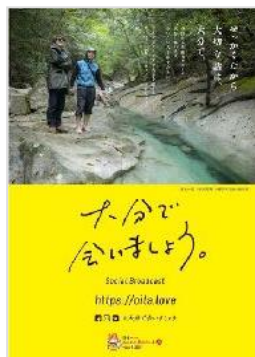
第1・2回のゲストトークは現地およびオンライン参加のどちらも可能な形としています。実際に第1回では全国のみならず海外からも参加者がおり、学びの輪が広がっています。

事例：地域のプロモーション事業

〇〇で会いましょう。

「〇〇で会いましょう。」プロジェクトとは、月に一度のペースで様々なジャンルで活躍するゲスト2人が地域を訪れ、行き先を話し合いながら旅を始め、そこでたくさんの人達と語り集う「ライブなアイデアで旅するソーシャル・ブロードキャスト・プロジェクト」。写真や食、音楽といった様々なテーマのもと、旅先で地元の方との交流や新たな企画が生まれる瞬間を動画で配信する移動型ラジオ放送局です。

また、現地では「関係人口」にゆかりのあるゲストスピーカーと共に語り合う、『関係人口サミット』を開催。「大分で会いましょう」のサミットには大分県内外から定員を超える約200名の参加者にお集まりいただきました。



動画配信

専用Youtubeチャンネルを開設し、地域を旅して魅力を届ける動画「ミーディングツアー」を配信。Web『sotokoto online』との連動も可能。

『関係人口サミット』の開催

全国ゲスト5名、地域ゲスト2名をアサインし、モデレーターを指すが務める。一般参加者にご参加いただく公開イベントの前日に、ゲストと指出席の事前密会MTGを行い、翌日に公開イベントを開催。密会MTG、公開MTG共にSNSでライブ配信します。

誌面展開

プロジェクトの開催告知・開催後のレポート記事を展開。

販促物の制作

プロジェクトの紹介、関係人口サミットの告知用ポスター・フライヤー等を制作。

スタッフ紹介



株式会社sotoko online 代表取締役 指出一正

1969年群馬県生まれ。上智大学法学部国際関係法学科卒業。雑誌『Outdoor』編集部、『Rod and Reel』編集長を経て、現職。島根県「しまコトアカデミー」メイン講師、奈良県「奥大和アカデミー」メイン講師、和歌山県田辺市「たなコトアカデミー」メイン講師、高知県・津野町「地域の編集学校 四万十川源流点校」メイン講師、岡山県真庭市政策アドバイザー、富山県「くらしたい国、富山」推進本部本部員、秋田県湯沢市「ゆざわローカルアカデミー」メイン講師、上毛新聞「オピニオン21」委員をはじめ、地域のプロジェクトに多く携わる。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「わくわく地方生活実現会議」委員。内閣官房「水循環の推進に関する有識者会議」委員。環境省「SDGs人材育成研修事業検討委員会」委員。内閣官房まち・ひと・しごと創生本部「人材組織の育成・関係人口に関する検討会」委員。国土交通省「ライフスタイルの多様化と関係人口に関する懇談会」委員。総務省「過疎地域自立活性化優良事例表彰委員会」委員。農林水産省「新しい農村政策の在り方検討会」委員。UR都市機構URまちづくり支援専門家。「2025年大阪・関西万博 日本館」クリエイター。BS朝日「バトンタッチSDGsはじめてます」監修。著書に『ぼくらは地方で幸せを見つける』（ポプラ新書）。趣味はフライフィッシング。



株式会社sotoko online 事業部 事業ディレクター 嶋村 有加里

1993年、埼玉県生まれ。上智大学外国語学部ドイツ語学科卒業。学生時代に欧米、アジア諸国への留学や国際協力NPOの運営に携わる。新卒でメーカー営業職として海外勤務を目指す一方、日本の地域の仕事や暮らしを体験したことから、ローカルへの関心が高まる。前職在職中、弊社が企画・運営する関係人口講座「たなコトアカデミー」を受講したことをきっかけに転職を決め、ソトコトへ入社。現在は「たなコトアカデミー」をはじめとして、島根県「しまコトアカデミー」や秋田県湯沢市「ゆざわローカルアカデミー」などの関係人口創出事業、CAMPFIRE社との共同事業であるオンラインサロン「地域の編集講座ラボ」の企画・運営を実施。「ローカル」をキーワードにつながる、幅広いコミュニティづくりを行う。



株式会社sotoko online 事業部 事業ディレクター 中村 崇

1983年生まれ、熊本県出身。熊本大学文学部人間科学科卒業。広告代理店の営業、Webマーケティング会社のプランナーを経て、2016年7月より川崎市内の私立総合病院の事業企画担当としてコミュニケーション施策や健康啓発イベントの企画・立案に関わる。近隣商店街や地元大学生と連携して15年ぶりに復活した商店街主催七イベントを2018年・2019年に病院共催という形で開催し、当日は約5,000人の来場があり地元の賑わい創出に寄与。2020年12月から現職。2021年2月26日からスタートした環境省主催のオンライン配信イベント「SDGsローカルツアー2021」の企画・運営を担当する。

コトアカデミー・サスティナブルデザインスクール

	メニュー	価格（税別）	内容
①	コトアカデミー（全5回）	1000万円	実施例：[SEP]東京講座×3回、現地インターンシップ（2泊3日）、現地発表会（1泊2日）
②	sotokoto online で記事化（取材込）	110万円	ワークショップの様子をsotokoto onlineで記事化（カメラマン・ライター手配合む）
③	雑誌「ソトコト」 への記事掲載（2P）	340万円	ワークショップの様子を雑誌「ソトコト」で記事化、sotokoto onlineに転載（カメラマン・ライター手配合む）
④	オプションメニュー	別途お見積もり	懇親会のコーディネート、SNS運用・アンケート調査、専用サイト構築等は別途ご相談ください。

※上記料金はすべて税別、制作費込みの料金です。

※また記載金額はあくまで一例になります。ご要望・ご予算に応じてお見積もりをさせていただきます。